

# 日本生命は神奈川県と包括連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



## ニッセイ医療費白書

### 地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

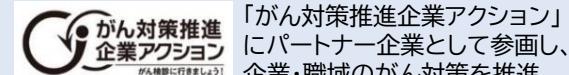
地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

#### 「につせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を  
日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

「一般社団法人 医学生による  
がん教育推進協会」に協賛し、  
中高生に対するがん教育を推進



「がん対策推進企業アクション」  
にパートナー企業として参画し、  
企業・職域のがん対策を推進

### がんセミナー開催



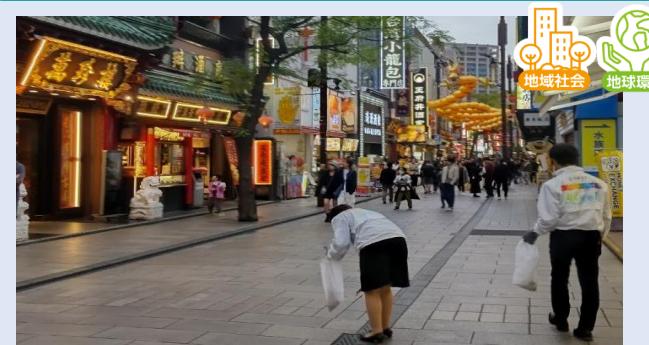
2024年10月、横浜市でがんに関するセミナーを開催しました。当日は約300名の方にご参加いただき、がん治療について理解を深めていただきました。

### 車いすバスケット体験会



2025年5月に横浜市で車いすバスケットボールの体験会を開催しました。当日は18名が参加し、車いす操作体験やミニゲームを通じて、車いすバスケットボールを楽しみました。

### 横浜市中区の清掃活動



2024年11月、横浜中華街の清掃活動を実施しました。当日は職員10名が参加し、職員一丸となって地域の環境美化・保全活動に励みました。

### 健康測定イベントへのブース出展



2025年6月、横浜市で行われた中区役所健康測定イベントに参加しました。当日は血管年齢測定・肌診断に関するブース出展を行い、約50名の方にお越しいただきました。

私がスタッフとして参加した健康測定イベントでは、お越しいただいた皆様とお話ししながら、楽しんでブース運営をすることができました。今後も地域の皆様との関わりを大切に、取組を進めてまいります！

日本生命  
横浜支社  
新谷紗瑛

980-25-120

### 日本生命横浜支社についてお知らせいたします

#### 横浜支社概況

設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数
1947年5月	15拠点	563名(445名)	10.1万人	2,394社

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことでのがんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

#### 保険金等のお支払実績(2024年度)

	お支払金額の合計	お支払件数の合計
横浜支社	153億円	2.1万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件



日本生命保険相互会社  
生25-4301, 地域振興支援室

# 日本生命は神奈川県と包括連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



## ニッセイ医療費白書

### 地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

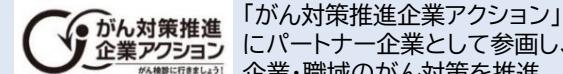
地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

**「につせーのせ！地域振興寄付金」**

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

「一般社団法人 医学生によるがん教育推進協会」に協賛し、中高生に対するがん教育を推進



「がん対策推進企業アクション」にパートナー企業として参画し、企業・職域のがん対策を推進

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

## フードドライブ活動



2025年5月、食品を必要としているご家庭支援のために、安田物産へ食品の寄贈を実施しました。

## 卓球教室



2025年5月に横浜市中区で日本生命女子卓球部【日本生命レッドエルフ】による卓球教室を開催しました。当時は43名が参加し、選手とのラリーや試合などを楽しみました。

## フレイル予防イベントへのブース出展



2025年6・7月に横浜市で行われたフレイル予防イベントに参加しました。当時はベジチェックや肌診断に関するブース出展を行い、約200名の方にお越しいただきました。

## 紙ファイルイラストコンテスト開催



2025年8～10月、横浜市で紙ファイルイラストコンテストを開催しました。

023-25-136



私も「紙ファイルイラストコンテスト」に参加しましたが、地域とのつながりを感じられる良い機会になりました。横浜北支社では、今後も地域貢献に向けた取組を進めてまいります。

## 日本生命 横浜北支社についてお知らせいたします

### 横浜北支社概況

設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数
1959年4月	13拠点	523名(413名)	11.8万	2,382社

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことでのがんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

### 保険金等のお支払実績(2024年度)

	お支払金額の合計	お支払件数の合計
横浜北支社	176億円	2.4万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件



日本生命保険相互会社

生25-4301, 地域振興支援室

# 一緒に未来を育てよう。 にせーのせ! 日本生命は横浜市と包括連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



## 地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

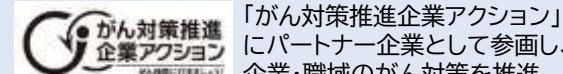
地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

### 「にせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を  
日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

「一般社団法人 医学生による  
がん教育推進協会」に協賛し、  
中高生に対するがん教育を推進



「がん対策推進企業アクション」  
にパートナー企業として参画し、  
企業・職域のがん対策を推進

### ニッセイ医療費白書

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に  
貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した  
医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名  
以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

### がんセミナー開催



2024年10月、横浜市でがんに関するセミナーを開催しました。当日は300名の方に  
ご参加いただき、がん検診の大切さについて  
理解を深めていただきました。

### 交通安全啓発活動



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度等についてアンケートを行い(2025年3-7月実施)、全国で112.5万件、神奈川県で6万件の声を収集しました。また、アンケート結果は自治体にフィードバックし、行政に役立てていただいているいます。

### 港北駅伝大会への参加



2025年1月、港北区で開催された港北駅伝大会へ、当社職員30名で参加しました。

### 都筑区健康チェックイベントへのブース出展



2025年9月に都筑区で行われた健康チェックイベントに参加しました。当日は健康に関するブース出展を行い、約60名の方にお越しいただきました。

[ 024-25-165 ]

私もスタッフとして都筑区健康チェックイベントに参加し、皆様にフレイル予防の重要性について理解を深めていただくお手伝いをさせていただきました。  
今後も皆様のお役に立てるような取組を、新横浜支社一丸となって進めてまいります。

日本生命  
新横浜支社  
主任 三上

### 日本生命新横浜支社についてお知らせいたします

#### 新横浜支社概況

設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引 企業数
1989年3月	9	447(368)	9.4万人	1,395

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うこと  
で、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

#### 保険金等のお支払実績(2024年度)

新横浜支社	お支払金額の合計	お支払件数の合計
新横浜支社	128億円	1.7万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件



日本生命保険相互会社

生25-4301,地域振興支援室

一緒に未来を育てよう。  
**にっせーのせ** 日本生命は秦野市と個別連携協定を締結し、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



ニッセイ医療費白書

がん検診受診推奨活動



がんは早期発見・早期治療が重要であり、がん検診に関する様々な情報を地域の皆様へお届けし、地域のがん検診受診率向上に取り組んでいます。

交通安全啓発活動



地域の安心・安全に関する取組みとして、交通安全に関する情報提供を行うとともに、アンケートを通じて、自転車保険の加入義務化状況の認知度や自転車保険加入状況といった地域の皆様の声を収集しています

地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

「にっせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)～11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

キャラショー開催



2025年6月にお客様感謝企画としてナンバーワン戦隊ゴジュウジャーと交通安全イベントを同時開催しました。

●湘南国際マラソンへボランティア参加



2024年12月、中郡大磯町で行われた湘南国際マラソンに職員25名がボランティア参加し、メダル手渡しを行いました。



日本生命  
平塚支社  
深澤 ルナ

スタッフとして「がん地域セミナー」に参加し、皆様にがんの早期発見の重要性について理解を深めていただくお手伝いをさせていただきました。今後も皆様のお役に立てるような取組を、平塚支社一丸となって進めてまいります。

日本生命平塚支社についてお知らせいたします

平塚支社概況

設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数
1965年4月	16拠点	495名 (403名)	8.2万人	1,603社

保険金等のお支払実績（2024年度）

	お支払金額の合計	お支払件数の合計
平塚支社	109億円	1.4万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件



日本生命保険相互会社

生25-4301, 地域振興支援室 (025-25-113)

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。（例：入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件）※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数（営業職員数）・お客様数（被保険者数）・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことでのがんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。